

リモコンマイク(5局用) WR-105

■概要

音響装置本体から離れた場所より、マイクロホンによる5局の系統別放送、あるいは一斉放送を行うことのできる卓上・壁掛兼用形の遠隔操作器です。

■定格

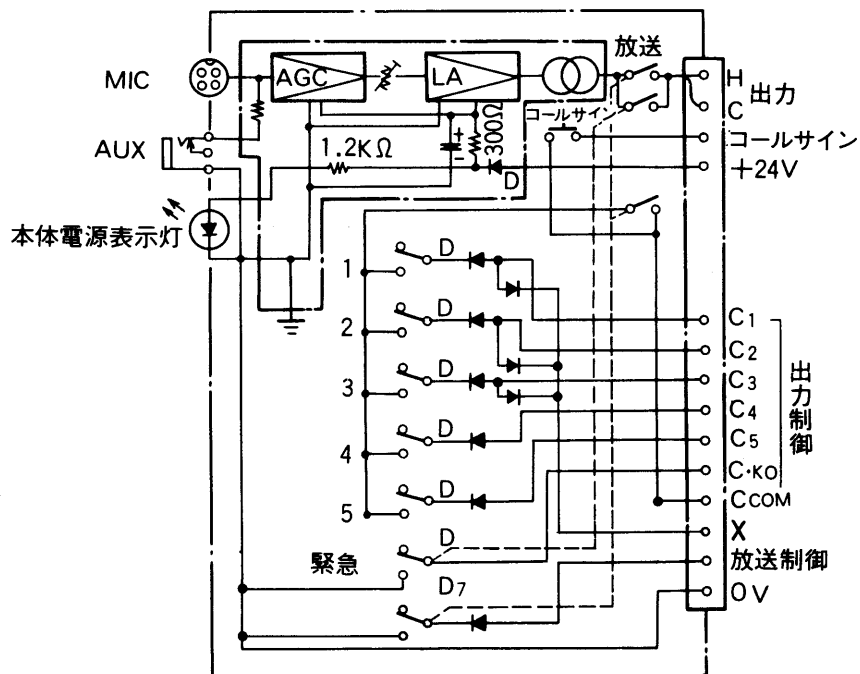
電 源	DC24V	制 御 端 子	放送制御	×1
消 費 電 力	約25mA		コールサイン	×1
周 波 数 特 性	50~15,000Hz±6dB (1,000Hzにて)		緊急制御	×1
歪 率	1%以下 (1,000Hzにて)		出力制御	×5
S N 比	50dB以上	マイクロホン		エレクトレットコンデンサ形
アナウンスマイク入力	-64dB 600Ω不平衡 AVC付	寸 法		230(幅)×96(高さ)×210(奥行)mm
予 備 入 力	-12dB 100kΩ不平衡 AVC付	質 量 (重 量)		約2.2kg
出 力	0dB 60Ω 平衡 負荷インピーダンス 600Ω以上	仕 上		パネル: 5Y7.0/1.0 側板: 5Y4.5/1.5

※電源は調整卓やリレーボックス等より供給します。

■付属品

フレキシブルマイクロホン.....	1	取扱説明書.....	1
単頭プラグ.....	1	保証書.....	1
工事説明書.....	1		

■ブロックダイアグラム



■システム構成表

システムの組合せにより、次のような機器が必要です。リレー、線材は別途ご用意ください。リレーは松下電工製のAP-3222をお使いください。

n：制御するスピーカの総系統(局)数 m：リモコンマイク1台で遠隔操作する系統(局)数

組合せ	必要機器	リモコンマイク	リレーボックス	リレーボックス用電源部	リレー (AP-3222)	配線数 (1) (リモコンマイク↔リレーボックス間)	配線数 (2) (リレーボックス↔本体間)
バナアンプ、ハイパワーアンプの 5局遠隔		WR-105 ×1	WR-905 ×1	—	n (最大5)	m+6+シールド線(1) (最大 11+シールド線×1)	バナアンプのときは n+5+シールド線(1) (最大 10+シールド線×1) ハイパワーアンプのときは n+6+シールド線(1) (最大 11+シールド線×1)
WL-420,600,1000の 5局+一斉遠隔		WR-105 ×1	WR-905 ×1 WR-906 ×1	—	n (最大9)	m+6+シールド線(1) (最大 11+シールド線×1)	n+8+シールド線(1) (最大 17+シールド線×1)
WL-710の チャンネル別一斉+一斉遠隔		WR-105 ×1	WR-904 ×2	—	—	5+シールド線(1)	12+シールド線(2)
WL-840,3000,3400の チャンネル別一斉+一斉遠隔		WR-105 ×1	WR-904 ×3	—	—	6+シールド線(1)	16+シールド線(3)
WL-710の チャンネル別 5局 (5+5) と 一斉遠隔		WR-105 ×2	WR-905 ×2 WR-906 ×2	—	n (最大18)	各ch： m+6+シールド線(1) (最大 22+シールド線×2)	n+12+シールド線(2) (最大 30+シールド線×2)
WL-840,3000,3400の チャンネル別 5局 (5+5+5) と一斉遠隔		WR-105 ×3	WR-905 ×3 WR-906 ×3	—	n (最大27)	各ch： m+6+シールド線(1) (最大 33+シールド線×3)	n+16+シールド線(3) (最大 43+シールド線×3)
WL-610,3100の 5局+一斉遠隔		WR-105 ×1	10局のときは WU-R85A×1 20局のときは WU-R85A×2 30局のときは WU-R85A×3	WU-R85Aが 2~3台のときは ×1	n (最大30)	m+5+シールド線(1) (最大 10+シールド線×1)	—
WL-720,850,3200の チャンネル別一斉+一斉遠隔		WR-105 ×1	—	—	—	二元： 5+シールド線(1) 三元： 6+シールド線(1)	—
WL-720の チャンネル別 5局 (5+5) と 一斉遠隔		WR-105 ×2	WU-R85A ×2	×1	n (最大20)	各ch： m+5+シールド線(1) (最大 20+シールド線×2)	—
WL-850,3200の チャンネル別 5局 (5+5+5) と一斉遠隔		WR-105 ×3	WU-R85A ×3	×1	n (最大30)	各ch： m+5+シールド線(1) (最大 30+シールド線×3)	—
WL-615,3100の 5局+一斉遠隔		WR-105 ×1	10局のときは WU-R86×1 20局のときは WU-R86×2 30局のときは WU-R86×3	WU-R86が 2~3台のときは ×1	n (最大30)	m+5+シールド線(1) (最大 10+シールド線×1)	—
WL-725,855 3250の チャンネル別一斉+一斉遠隔		WR-105 ×1	—	—	—	二元： 5+シールド線(1) 三元： 6+シールド線(1)	—
WL-725の チャンネル別 5局 (5+5) と 一斉遠隔		WR-105 ×2	WU-R86 ×2	×1	n (最大20)	各ch： m+5+シールド線(1) (最大 20+シールド線×2)	—
WL-855,3250の チャンネル別 5局 (5+5+5) と一斉遠隔		WR-105 ×3	WU-R86 ×3	×1	n (最大30)	各ch： m+5+シールド線(1) (最大 30+シールド線×3)	—

※バナアンプは5局のスイッチボード付以外のものは対象になりません。

卓上形防災アンプは仕様変更による現地認定が必要となりますので、別途お問合せください。

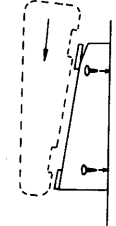
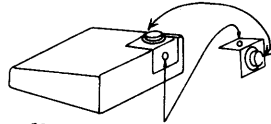
■リモコンマイク⇄リレーボックス間の延長距離と線材

	200 m 以下	500 m 以下	1000 m 以下
シールド線 (音声線)	φ 0.26mm 以上	φ 0.35mm 以上	φ 0.5mm 以上
V線 (COM線) 1本のみ	φ 1.0 mm 以上	φ 1.6 mm 以上	φ 2.3mm 以上
その他の線	φ 0.65mm 以上	φ 1.0 mm 以上	φ 1.4mm 以上

(注) リレーボックス⇄本体間の線材には、リモコンマイク⇄リレーボックス間に使用する線材と同じものをお使いください。

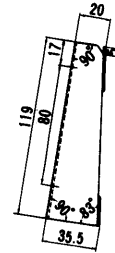
■壁掛形としてのご使用方法について

WR-105を壁掛形としてご使用になるときは、別途取付金具が必要です。

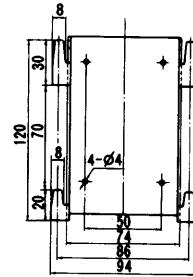


ねじをはずし、マイクのジャックを変更して、再びねじで固定します。
取付金具を4本のねじで壁に固定します。
次にWR-105の取付金具差込口を取付金具の4つの金具に引っ掛けて固定します。

取付金具 (WR-Q01)

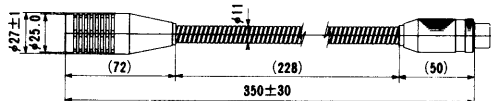
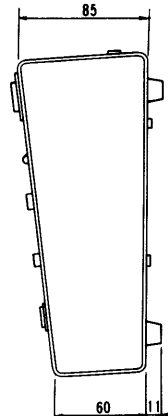
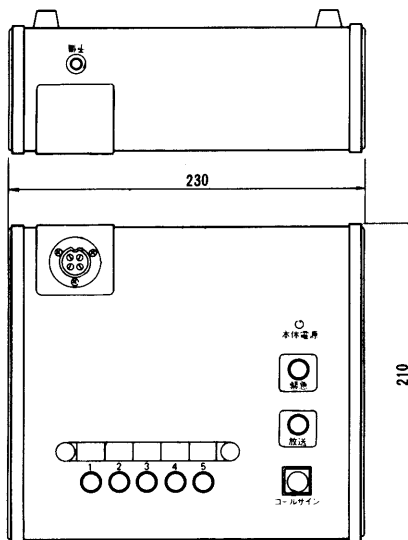
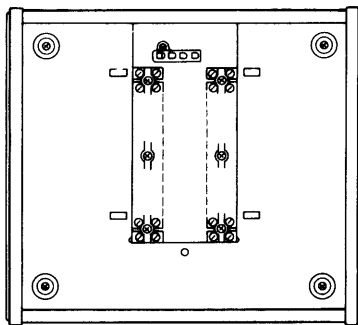


外観寸法図



■外観寸法図

単位	mm
縮尺	1/5



単位	mm
縮尺	1/5